



PORTATONE

PSR-E244

準
備

本
編

資
料

取扱説明書



JA

取扱説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■冊子マニュアル



取扱説明書(本書)

- **準備**：最初にお読みください。
- **本編**：この楽器の機能や使い方を説明しています。
- **資料**：仕様や楽器リストなどの資料を掲載しています。

■電子マニュアル(PDF形式)



MIDIリファレンス

この楽器のMIDIに関する資料(「MIDIデータフォーマット」、「MIDIインプリメンテーションチャート」)を掲載しています。



MIDI入門

MIDIについての基礎知識を説明しています。



コンピューターとつなぐ

楽器のUSB TO HOST端子とコンピューターをつないで活用する方法を説明しています。



iPhone/iPad接続マニュアル

この楽器とiPhone/iPadをつないで活用する方法を説明しています。

上記の電子マニュアルは、インターネット上のヤマハ ダウンロードからご覧いただけます。
インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、「モデル名から検索」テキストボックスにモデル名「PSR-E244」を入力して「検索」ボタンをクリックします。

ヤマハ ダウンロード <http://download.yamaha.com/jp/>

付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- 譜面立て
- ユーザー登録のご案内
- ソングブック
- 保証書
- * ユーザー登録の際に必要なプロダクトIDが記載されています。
- 電源アダプター

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



USB

USBとは、Universal Serial Bus(ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。

このたびは、ヤマハ電子キーボードをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この楽器の優れた機能を十分に生かして演奏をお楽しみいただくため、本書をお読みください。
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

もくじ

取扱説明書について.....	2	ソングを鳴らしてみよう.....	20
付属品(お確かめください).....	2	デモソングを聞く.....	20
対応フォーマットと機能.....	2	ソングを選んで聞く.....	20
		BGMとして再生する.....	20
		ソングを早送り、巻戻し、一時停止する.....	21
		内蔵ソングのメロディー音色を変更する.....	21
		ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート).....	21
		各パートをオン/オフする.....	22
準備		ソングを選んでレッスンしてみよう.....	23
各部の名称	8	レッスン紹介.....	23
演奏の準備	10	レッスンをやってみよう.....	23
電源の準備.....	10	機能設定	24
譜面立てを取り付ける.....	11	コンピューターやiPhone/iPadと使う	26
ヘッドフォン/外部スピーカーを使う.....	11	コンピューターに接続する.....	26
フットスイッチの接続(サステイン端子).....	11	iPhone/iPadに接続する.....	26
電源を入れる/切る.....	11	バックアップと初期化	26
オートパワーオフ機能.....	12	バックアップデータ.....	26
マスターEQを設定して最適な音にする.....	12	初期化.....	26
画面表示と基本操作	13	資料	
画面表示.....	13	困ったときは.....	27
基本操作.....	13	楽器リスト.....	28
本編		ドラムキットリスト.....	32
いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう	14	ソングリスト.....	34
楽器音(ボイス)を選ぶ.....	14	スタイルリスト.....	35
おもしろい音を鳴らす(効果音).....	14	エフェクトタイプリスト.....	36
グランドピアノの音で弾く.....	14	仕様.....	37
メトロノームを使う.....	15	索引.....	38
より広がりのある音で演奏する (ウルトラワイドステレオ).....	15		
エフェクトをかける.....	15		
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	16		
スタイルに変化を付ける(セクション).....	17		
再生テンポを変える.....	17		
スタイル再生用のコードの押さえ方.....	18		
コードをコード辞書で調べる.....	19		

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの（37ページ）を使用する。異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

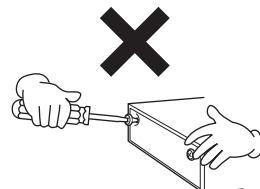
電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。



禁止

分解禁止

この製品の内部の部品を分解したり改造したりしない。感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にもろそくなど火気のあるものを置かない。

もろそくなどが倒れたりして、火災の原因になりません。

電池



禁止

電池を分解しない。

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。



禁止

電池を火の中に入れてない。

破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの電池は、充電しない。

充電すると液漏れや破裂の原因になります。



禁止

電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。

電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。



禁止

指定（10ページ）以外の電池を使用しない。

火災、発熱、液漏れの原因になります。



必ず実行

複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。

種類やメーカー、品番の異なる電池を一緒に使用したり、新しい電池と古い電池を一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。



必ず実行

電池はすべて+ / -の極性表示どおりに正しく入れる。

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



必ず実行

充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。

電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電機の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。



禁止

電池は子供の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。（電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。）

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



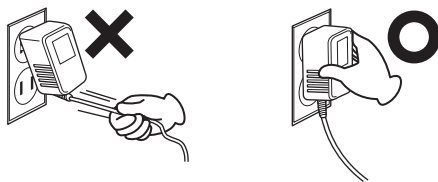
禁止

たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



禁止

不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかげをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
コードをいためたり、お客様やほかの方々転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この製品を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。
聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がかげをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々がかげをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず [⏻] (スタンバイ / オン) スイッチを切りましょう。

[⏻] (スタンバイ / オン) スイッチを切った状態 (画面表示が消えている) でも微電流が流れています。[⏻] (スタンバイ / オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。iPhone/iPadのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPhone/iPadの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- 直射日光のあたる場所 (日中の車内など) やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります (5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。
- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

この楽器の一部のデータ (26ページ) は自動的に保存されるため、電源を切ってもデータは消えません。ただし保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- 内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

■ 製品の外観について

- 製品に線やキズのように見える場合があります。これはケースを成型する際に現れる線(ウエルドライン)であり、ヒビやキズではありません。製品の使用上まったく問題ありません。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- iPhoneまたはiPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

機種名 (品番)、製造番号 (シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

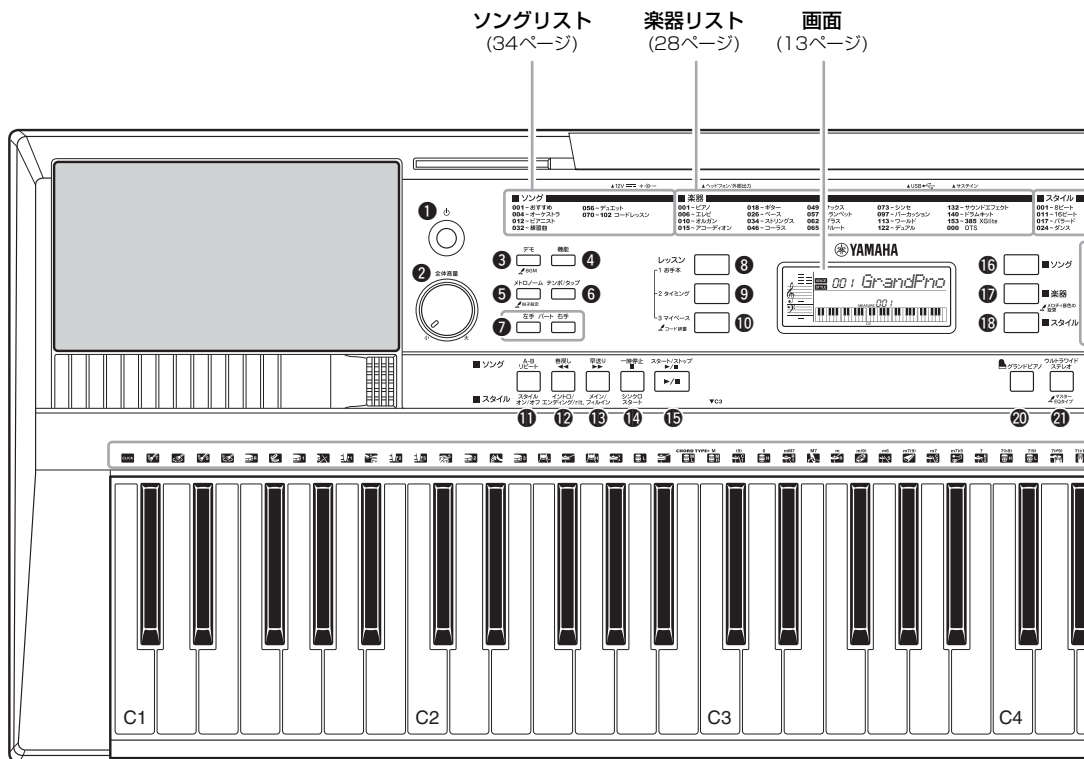
製造番号

(bottom_ja_02)

各部の名称

準備

■フロントパネル



- ① [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチ 11 ページ
- ② [全体音量] コントロール 11 ページ
- ③ [デモ] ボタン 20 ページ
- ④ [機能] ボタン 24 ページ
- ⑤ [メトロノーム] ボタン 15 ページ
- ⑥ [テンポ/タップ] ボタン 17 ページ
- ⑦ レッスンパート
 - [左手] ボタン 23 ページ
 - [右手] ボタン 23 ページ

- ⑧ [1 お手本] ボタン 23 ページ
- ⑨ [2 タイミング] ボタン 23 ページ
- ⑩ [3 マイペース] ボタン 23 ページ

ソングのとき

- ⑪ [A-B リビート] ボタン 21 ページ
- ⑫ [巻戻し] ボタン 21 ページ
- ⑬ [早送り] ボタン 21 ページ
- ⑭ [一時停止] ボタン 21 ページ


スタイルのとき

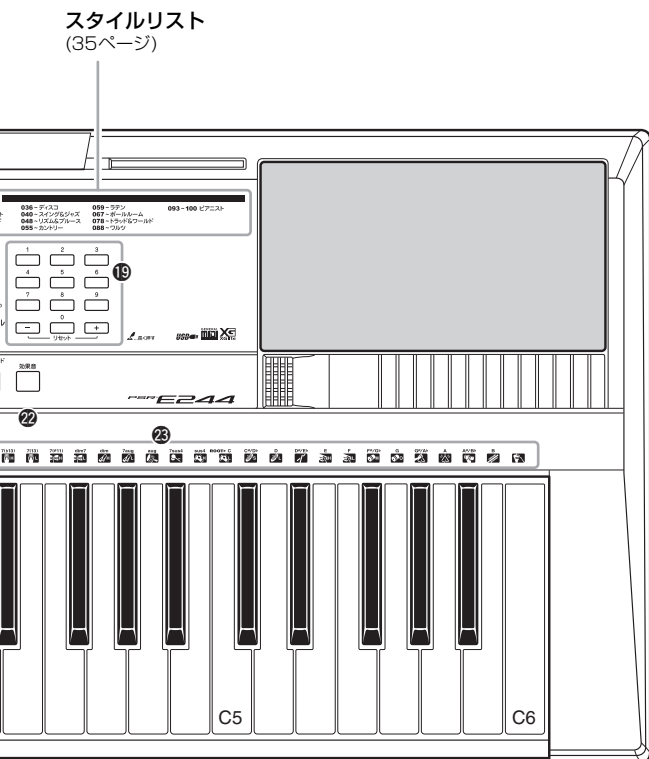
- ⑮ [スタイル オン/オフ] ボタン 16 ページ
- ⑯ [イントロ/エンディング/rit.] ボタン 17 ページ
- ⑰ [メイン/フィルイン] ボタン 17 ページ
- ⑱ [シンクロスタート] ボタン 16 ページ

鍵盤

この楽器では、鍵盤を弾く強さに関係なく一定の音量が鳴ります。そのため、演奏が内蔵ソングのように鳴らないことがあります。

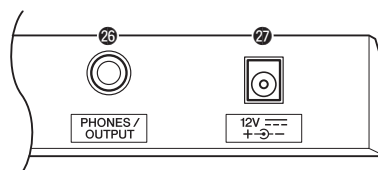
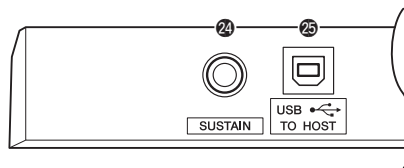
ボタンを「長く押す」マークについて

 このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。



- 15 [スタート/ストップ] ボタン 20ページ
- 16 [ソング] ボタン 20ページ
- 17 [楽器] ボタン 14ページ
- 18 [スタイル] ボタン 16ページ
- 19 数字ボタン [0] ~ [9]、[+]、[-] 13ページ
- 20 [グランドピアノ] ボタン 14ページ
- 21 [ウルトラワイドステレオ] ボタン 15ページ
- 22 [効果音] ボタン 14ページ
- 23 ドラムキット用イラスト群 14ページ
 スタANDARDキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストです。

■リアパネル



- 24 サステイン端子 11ページ
- 25 USB TO HOST 端子* 26ページ
- 26 ヘッドフォン/外部出力端子 11ページ
- 27 DC IN 端子 10ページ

* コンピューターと接続するための端子です。コンピューターとの接続方法など詳細は、ヤマハウェブサイト上(2ページ)の「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。USBケーブルは、ABタイプのものでご使用ください。また、3メートル未満のケーブルをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用になれません。

演奏の準備

電源の準備

この楽器は電源として電源アダプターか電池をご使用になれますが、基本的には電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

- 1 本体の電源が切れている(五線譜と調号以外、画面になにも表示されていない)ことを確認してください。

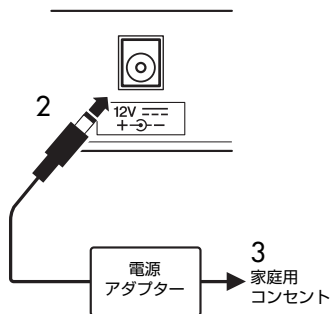
⚠ 警告

• 電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプター(37ページ)をご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、十分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN (電源アダプター接続)端子に差し込みます。
- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

⚠ 注意

• 電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

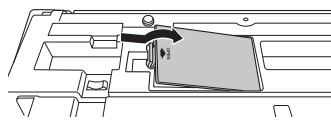


電池を使うときは

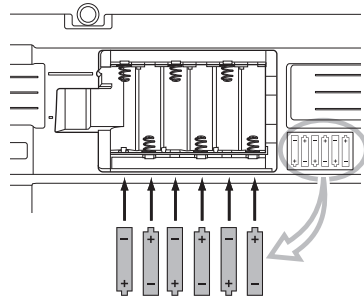
この楽器は、単3形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、およびニッケル水素電池(充電式)に対応していますが、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池、またはニッケル水素電池(充電式)のご使用をおすすめします。

■電池をセットする

- 1 電源が切れていることを確認してください。
- 2 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池蓋を外します。



- 3 電池を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 4 電池蓋を戻します。

注記

• 電池が入っているとき、電源オンの状態で電源アダプターを抜き差ししないでください。電源が一時的に切れて設定が初期化されます。

電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、ただちにすべての乾電池を交換するか、充電電池を充電してください。

NOTE

• 充電電池の充電は、必ず専用の充電器をお使いください。この楽器では、充電できません。
• 電池が本体に入っている状態で、アダプターを本体に差し込むと、アダプターから電源が供給されます。

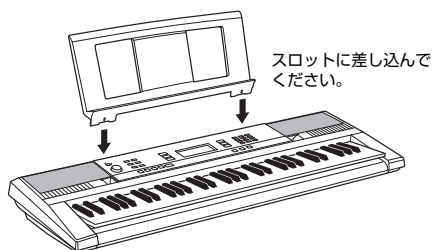
■電池の種類を設定する

お使いの電池の種類に合わせて、本体上で設定を切り替えてください。設定は、電源を入れたあと、機能設定(25ページ 機能番号025)で切り替えます。初期設定は、アルカリ乾電池です。電池の種類を変えるときは、必ず設定してください。

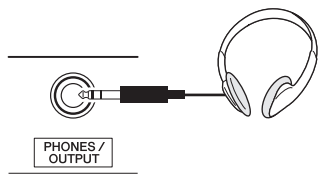
注記

- 電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早めたり、電池の使用時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

譜面立てを取り付ける



ヘッドホン/外部スピーカーを使う



別売のヘッドホン(ステレオ標準フォーンプラグ)をヘッドホン/外部出力端子に接続します。ヘッドホン/外部出力端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、楽器の演奏を外部機器で鳴らすことができます。ヘッドホンや外部スピーカーを接続すると、自動的に楽器のスピーカーから音が出なくなります。

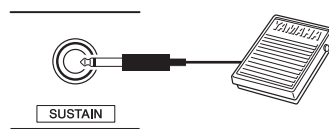
⚠ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行なってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

注記

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順番で行なってください。

フットスイッチの接続(サステイン端子)



別売のフットスイッチ(FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

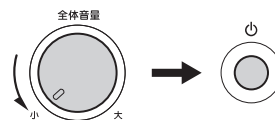
NOTE

- フットスイッチを使用するときは、サステイン端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- フットスイッチを踏んだまま電源を入れしないでください。踏んだまま電源を入れると、オン/オフが逆になります。

電源を入れる/切る

[全体音量]コントロールを左に回し、音量を最小にしてから、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。

もう一度押すと電源が切れます。



音量は鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に上げてください。

⚠ 注意

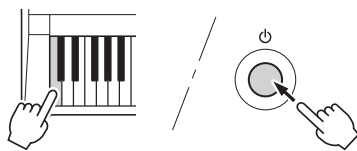
- [⏻](スタンバイ/オン)スイッチが切れている状態でも微弱電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、電池を使用している場合は、電池を本体から抜いてください。

オートパワーオフ機能

オートパワーオフ機能とは、無駄な電力消費を防ぐため、一定時間何も操作しないと自動的に電源が切れる機能です。初期設定では、30分何も操作をしないと自動的に電源が切れます。

■オートパワーオフ機能を解除するには

電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら電源を入れます。オートパワーオフ機能が解除され、自動的に電源が切れなくなります。機能設定(25ページ 機能番号024)でオートパワーオフをOFFに設定することでも解除できます。



■オートパワーオフするまでの時間を変更するには

[機能] ボタンを押しながら、[+]、[-] ボタンを何回か押して「AutoOff」(25ページ 機能番号024)を呼び出します。呼び出したら[+]、[-] ボタンを押して、電源が切れるまでの時間を変更します。

設定値： OFF/5分/10分/15分/30分/60分/120分
初期設定： 30分

NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのパネル設定は自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、26ページをご覧ください。

注記

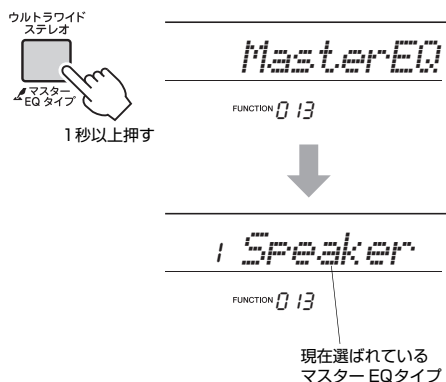
- 本体の状態によっては、一定時間操作せずにオートパワーオフの設定時間が経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手で本体の電源を切ってください。
- アンプ、スピーカー、コンピューターなどの外部機器を本体に接続した状態で、一定時間本体を操作しない場合は、外部機器損傷を防ぐために取扱説明書の手順に従って外部機器と本体の電源を切ってください。接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを解除してください。

マスター EQを設定して最適な音にする

本体スピーカーやヘッドフォン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

1 [ウルトラワイドステレオ] ボタンを1秒以上押して、「MasterEQ」(25ページ 機能番号013)を表示させます。

「MasterEQ」が数秒表示されたあと、現在のマスター EQタイプが表示されます。



2 [+]、[-] ボタンを何度か押して、好きなマスター EQタイプを選びます。

マスター EQタイプ

1	Speaker	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合を選びます。
2	Headphone	ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合を選びます。
3	Boost	より迫力のある音質が得られます。ただし、選択する音色やスタイルなどの種類によっては他のEQ設定より、音がひずみやすくなります。
4	Piano	ピアノソロ演奏に適したセッティングです。
5	Bright	中音域を抑えて音の印象を明るくします。
6	Mild	高域を抑えて音の印象を柔らかくします。

画面表示と基本操作

画面表示

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置を表示します。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。コード辞書機能(19ページ)のときはコードの構成音を表示します。

NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

ソング(SONG)、楽器(VOICE)、スタイル(STYLE)表示

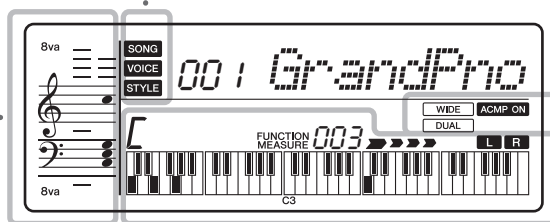
[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。

SONG
VOICE
STYLE

機能表示

各機能がオンのとき表示されます。

- WIDE** ウルトラワイドステレオ(15ページ)
- ACMP ON** スタイル(自動伴奏)(16ページ)
- DUAL** 楽器番号122~131のデュアル音色を選択すると表示されます。



コード表示

自動伴奏鍵域(16ページ)で押されたコードや、再生中のソングデータで指定されたコード名が表示されます。

小節(MEASURE)/機能(FUNCTION)表示

通常は、スタイルやソングの小節番号が表示されます。[機能]ボタン(24ページ)が使用されている場合は、機能番号を表示します。

MEASURE 003 FUNCTION 025

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードを表示します。自動伴奏機能とコード辞書機能(19ページ)使用時には、コードの構成音が表示されます。



ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。(22ページ)

L R

- R** 点灯：データがあります。
- R** 消灯：データがないか、消音されています。

ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)を矢印で点滅表示します。



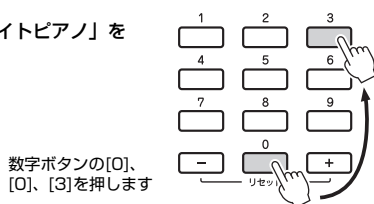
基本操作

この楽器での基本的な操作として、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを使った項目や数値の変え方を説明します。

■数字ボタン[0]~[9]

楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

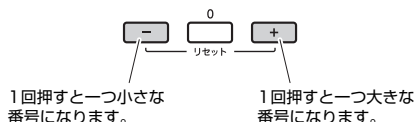
例)「003 プライツピアノ」を選ぶ場合



数字ボタンの[0]、[0]、[3]を押します

■[+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、一つ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、一つ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。



1回押すと一つ小さな番号になります。

1回押すと一つ大きな番号になります。

いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。

楽器音(ボイス)を選ぶ

- 1 [楽器] ボタンを押します。
楽器音の番号と名前が表示されます。

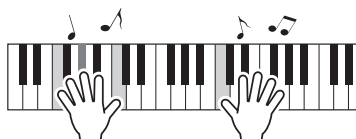


- 2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して鳴らしたい楽器音を選択します。

楽器音と番号は、28ページの楽器リストをご覧ください。



- 3 鍵盤を弾いてみましょう。



楽器音の特徴

001~139	いろいろな楽器音(効果音も含む)です。
140~152 (ドラムキット)	「***キット」という名前のボイスには、いろいろな打楽器音が鍵盤に割り当てられており、鍵盤でドラム演奏ができます。鍵盤への割り当てについては、32ページのドラムキットリストをご覧ください。
153~385	XGlite(29ページ)の音色です。
000	ワンタッチセッティング(OTS) スタイルやソングを鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソングに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

おもしろい音を鳴らす(効果音)

犬や猫の鳴き声、馬のいななき、気合の入った掛け声など、さまざまな効果音が鳴ります。

[効果音] ボタンを押します。



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみましょう。遊び終わったら、[グランドピアノ] ボタンを押して、鍵盤の音をグランドピアノの音に戻しておきましょう。各鍵盤に割り当てられている効果音は、33ページ ドラムキットリスト 楽器番号152番をご覧ください。

グランドピアノの音で弾く

いろいろな設定をリセットし、「とにかくピアノの音で弾きたい」というときは、[グランドピアノ] ボタンを押しましょう。



すべての鍵盤の音が楽器番号001のグランドピアノになります。

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノーム機能があります。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

1 [メトロノーム]ボタンを押します。

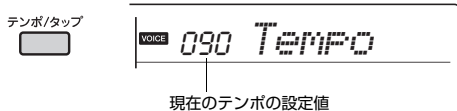


カチカチと鳴ります。

2 もう一度ボタンを押すと止まります。

テンポを調節するには

[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。[+]、[-]ボタンを押して、画面でテンポ値を設定します。



数字ボタンを押して直接数値を入力することでも、テンポ調節できます。[+]と[-]ボタンを同時に押すと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

拍子を設定するには

[メトロノーム]ボタンを1秒以上押して、「TimeSig」(25ページ 機能番号018)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して拍子を設定します。

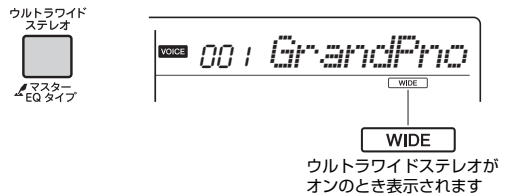
メトロノームの音量を設定するには

機能設定(25ページ 機能番号019)で設定します。

より広がりのある音で演奏する (ウルトラワイドステレオ)

音が楽器のスピーカーの位置よりさらに外側から聞こえ、音の広がりを楽しむことができます。

1 [ウルトラワイドステレオ]ボタンを押してウルトラワイドステレオをオンにします。



より広がりのある音に変わります。

2 もう一度ボタンを押すとウルトラワイドステレオはオフになります。

ウルトラワイドステレオ効果のタイプを選ぶには

ワイド効果のタイプを、機能設定(25ページ 機能番号014)で変更します。

エフェクトをかける

楽器の演奏音に以下のような効果(エフェクト)をかけることができます。

●リバーブ

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果です。リバーブタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(25ページ 機能番号009)で変更することもできます。また、リバーブ効果のかかり具合を、機能設定(25ページ 機能番号010)で設定することもできます。

●コーラス

演奏音に広がりやうねりを持たせる効果です。コーラスタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(25ページ 機能番号011)で変更することもできます。

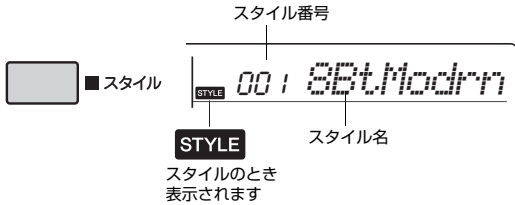
●サステイン

機能設定(25ページ 機能番号012)でオンにすることにより、演奏音に余韻を付けることができます。サステインは、別売のフットスイッチ(11ページ)で付けることもできます。

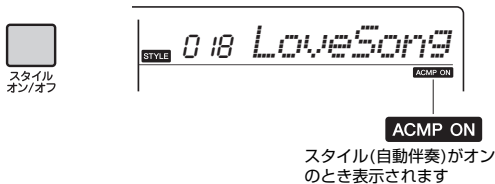
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

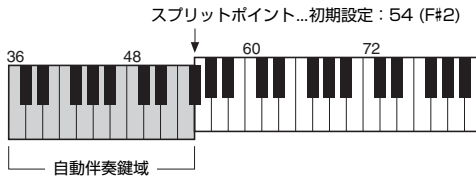
- 1 [スタイル] ボタンを押してから、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して好きなスタイルを選びます。
パネル、または35ページのスタイルリストをご覧ください。



- 2 [スタイル オン/オフ] ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします。



この操作により、スプリットポイント(54 : F#2)から左側の鍵盤が、和音(コード)だけを認識する「自動伴奏鍵域」になります。



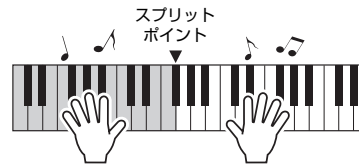
スプリットポイントは、機能設定(24ページ 機能番号005)で変更できます。

- 3 [シンクロスタート] ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。



- 4 自動伴奏鍵域でコードを弾き、スタイルをスタートさせます。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(18ページ)や「コードをコード辞書で調べる」(19ページ)をご覧ください。



- 5 [スタート/ストップ] ボタンを押してスタイルをストップします。



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化を付けられます。17ページ「スタイルに変化を付ける(セクション)」をご覧ください。

リズムパートだけを鳴らすには

手順2で[スタイルオン/オフ]ボタンを押さずに、[スタート/ストップ]ボタンを押すことで、リズムパートだけを再生して、全鍵域を使ってメロディー演奏ができます。

NOTE

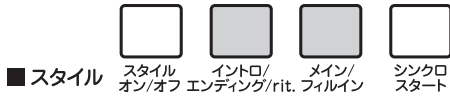
- 093~100の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(左記)にした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

スタイルの音量を調節する

スタイルの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(24ページ 機能番号001)で調節します。

スタイルに変化を付ける(セクション)

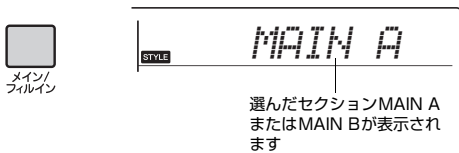
演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



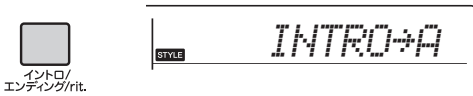
1~3

16ページの「スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう」の操作1~3と同じです。

4 [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAかBを選びます。



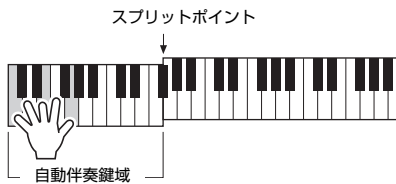
5 [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します。



これで、イントロ→メインAの順でスタイル再生を始める準備ができました。

6 自動伴奏鍵域でコードを押さえると、スタイルのイントロがスタートします。

たとえばCメジャーを押さえてみましょう。コードの押さえ方は18ページをご覧ください。



7 イントロが終わったら、曲の進行に合わせて演奏します。

左手でコード、右手でメロディーを弾きます。また、必要に応じて[メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します。フィルインをはさんで、メインセクションA/Bが切り替わります。



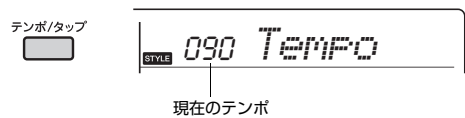
8 [イントロ/エンディング/rit.]を押します。



エンディングに切り替わり、エンディングの再生終了と同時にスタイル再生も終了します。エンディング再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルは終了します。

再生テンポを変える

スタイルやソング(20ページ)の再生時のテンポを変えることができます。[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面に「Tempo」を表示させ、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押してテンポを設定します。



[+]と[-]ボタンを同時に押すと、現在のスタイル/ソングの初期テンポに戻ります。

タップ機能を使う




































ソングやスタイルの再生中は、[テンポ/タップ]ボタンを2回押してテンポを変えられます。間隔を空けて押すとテンポはゆっくりと、間隔を空けずに素早く押すとテンポは速くなります。停止中は、選ばれているスタイル/ソングが4拍子なら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ]ボタンを押すと、そのテンポの間隔で再生をスタートできます。



スタイル再生用のコードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードの自動伴奏鍵域での押さえ方をご紹介します。
この楽器のコード辞書機能(19ページ)でも、コードを調べることができます。また、このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご覧ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♭5、6、m6、sus4、aug、dim7、7♭5、6(9)、sus2
- 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。
また、そのときのスタイル演奏は、リズムとベース音だけになります。

簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

〈Cの例〉



メジャー (M)
ルートキーを押さえてください。



マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



セブンス(7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

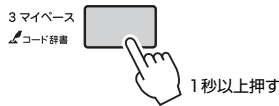


マイナーセブンス (m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

コードをコード辞書で調べる

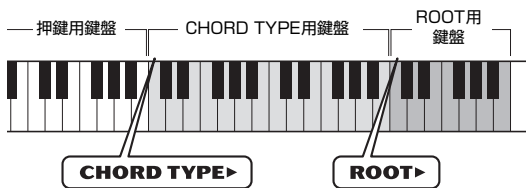
コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合は、コード辞書で調べてみましょう。

- 1 [3 マイペース] ボタンを1秒以上押します。
画面に「Dict.」が表示されます。



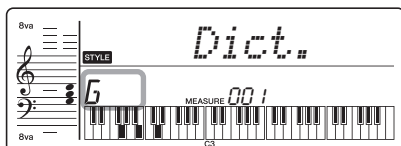
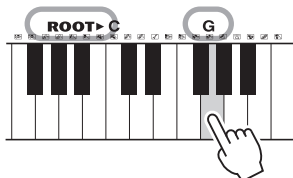
この操作により、鍵盤が下図にあるとおり3つの部分に分かれます。

- 「ROOT▶」表示から右：
コードルートを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「CHORD TYPE▶」～「ROOT▶」の間：
コードタイプを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「CHORD TYPE▶」より左：
上記2つの鍵域で指定したコードを実際に押さえてみるための鍵域。

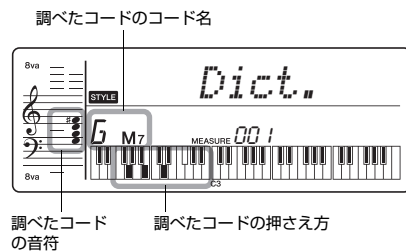
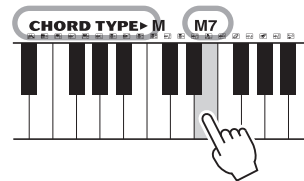


- 2 たとえば、GM7(Gメジャーセブンス)の押さえ方を調べましょう。

- 2-1. 「ROOT▶」の右側鍵域のGを押すと、ルート音として「G」が画面に表示されます。



- 2-2. 「CHORD TYPE▶」の右側鍵域から「M7」の鍵盤を押すと、画面の表示が「GM7」となり、その押さえ方が譜面表示と鍵盤イラストで表示されます。



- [+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- 通常、メジャーのコード名はルートキーだけで表記します。たとえば、「C」とだけ表示されていたら、Cメジャーを意味します。メジャーコードを調べる場合は、ルートキーを押したあとに「M」を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

- 3 画面の表示に従って、「CHORD TYPE▶」表示より左側の鍵域でコードを押さえてみましょう。

正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

ソングを鳴らしてみよう

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソングは、聞いて楽しむだけでなく、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。

デモソングを聞く

[デモ] ボタンを押します。



ソング番号001～003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。

ストップしたいときは、もう一度[デモ] ボタンまたは[スタート/ストップ] ボタンを押します。

NOTE

- [デモ] ボタンを押したあと、[+] ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-] ボタンを押すと、そのソングの先頭に戻ります。

ソングを選んで聞く

1 [ソング] ボタンを押して、好きなソングを選びます。

34ページのソングリストを参考に、数字ボタンを使って好きなソングを選びます。



2 [スタート/ストップ] ボタンを押してソングを聞いてみましょう。

もう一度[スタート/ストップ] ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



テンポを変えるには

17ページ「再生テンポを変える」をご覧ください。

ソングの音量を調節するには

ソングの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(24ページ 機能番号002)で調節します。

BGMとして再生する

初期設定で[デモ] ボタンを押すと、内蔵ソング3曲が連続再生されますが、連続再生の対象を内蔵ソング全曲に変えることができます。これにより、さまざまな曲をBGMとして鳴らすことができます。

1 [デモ] ボタンを1秒以上押します。

「DemoGrp」(25ページ 機能番号021)が画面に数秒表示されたあと、現在の再生対象のグループが表示されます。



2 [+]、[-] ボタンを押して、連続再生させたいグループを以下から1つ選びます。

Demo	内蔵ソング001～003
Preset	内蔵ソング全曲

3 [デモ] ボタンを押します。

選択したグループの曲が、連続再生されます。

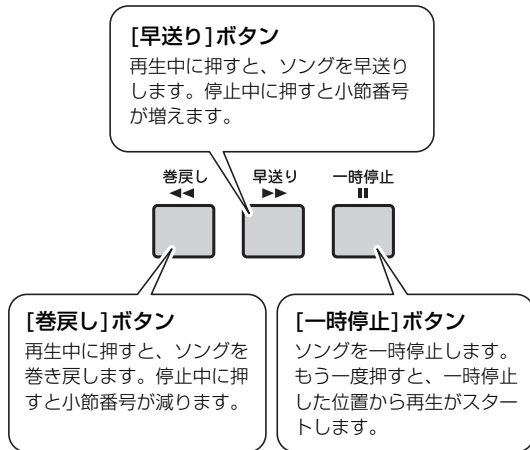
再生をストップさせたいときは、もう一度[デモ] ボタンまたは[スタート/ストップ] ボタンを押します。

ランダムな順番で再生する

デモグループが「Preset」に設定されている場合は、[デモ] ボタンでの再生の順番を番号順とランダムな順番とで切り替えることができます。[機能] ボタンを何度か押して、機能設定(25ページ 機能番号022)で「PlayMode」を表示させ、「Normal」か「Random」を選びます。

ソングを早送り、巻戻し、一時停止する

オーディオプレーヤーのようにソングの再生をコントロールできます。



NOTE

- A-Bリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。
- [デモ]ボタンを使ってソングを鳴らしているときは、[巻戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンは使えません。

内蔵ソングのメロディー音色を変更する

内蔵ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

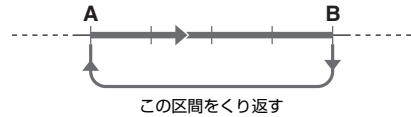
- 好きなソングを選んで、鳴らします。
- 好きな楽器音を選びます。
- [楽器] ボタンを1秒以上押します。
「SONG MELODY VOICE」と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、変更したメロディー音色はリセットされます。

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を小節単位で指定して、くり返し再生できます。



- ソング再生をスタートします (20ページ)。
- ソングを再生しながら、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントに来たら、[A-B リピート]ボタンを押します。



- くり返し再生の終了地点(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-B リピート]ボタンを押します。

これで、A-B間のくり返し再生(リピート再生)が始まります。

NOTE

- 停止中でも[巻戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押して設定します。

- くり返し設定を取り消すには、[A-B リピート]ボタンを押します。

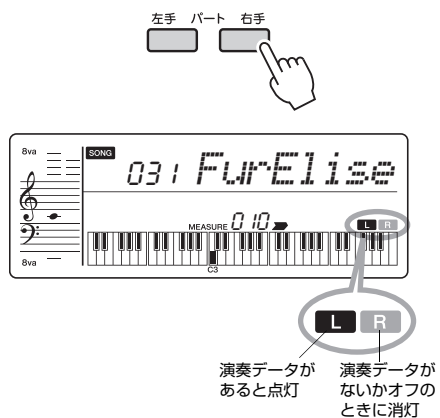
再生を停止するには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- ソング番号を変えると、くり返しはキャンセルされます。

各パートをオン/オフする

ソングデータは2つのパートで構成されています。各パートは該当ボタンを押すことで、個別にオン/オフができます。



ソング再生中に左手および右手パートをオン/オフすることにより、オンのパートを聞きながら、もう一方のオフのパートを練習することができます。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、パートオン/オフの状態はリセットされます。

ソングを選んでレッスンしてみよう

好きなソングの、右手パート、左手パート個別にレッスンしたり、両パートをまとめてレッスンしたりできます。付属のソングブックの楽譜を見ながら、3種類のレッスンを試してみましょう。

レッスン紹介

●レッスン1 お手本を聞く (LISTEN)

レッスン1では鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えましょう。

●レッスン2 タイミング (TIMING)

レッスン2では鍵盤を弾くタイミングを練習します。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても、画面に表示される正しい音が鳴ります。

●レッスン3 マイペース (WAITING)

レッスン3では画面に表示される音を正しく弾けるよう練習します。正しい鍵盤が押さえられるまで、再生は進まず待ってくれ、再生テンポも弾く人のペースに合わせて変わってくれるので、マイペースで練習できます。

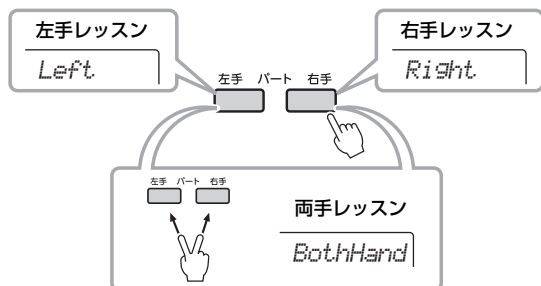
NOTE

- レッスン3「マイペース」で再生テンポを変化させたくないときは、機能設定(25ページ 機能番号020)でOFFにします。

レッスンをやってみよう

1 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

2 [右手]ボタン、[左手]ボタンのどちらか、または両方を押して練習したいパートを選びます。

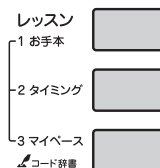


NOTE

- この段階で、「NoLPart」と表示された場合、左手パートを含まないソングを示しています。

3 [1 お手本]、[2 タイミング]、または[3 マイペース]ボタンを押して、レッスン曲を再生します。

レッスンを始めましょう。



NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本]、[2 タイミング]、または[3 マイペース]ボタンを押して「1 お手本」、「2 タイミング」、「3 マイペース」を切り替えられます。また、「スタート/ストップ」ボタンでレッスンを止めることもできます。

4 レッスン曲の再生が終了すると、採点結果が表示されます。

[2 タイミング]、[3 マイペース]で、1曲レッスンが終了したとき、レッスン結果を採点します。

Excellent ■■■■■■■■
Very Good ■■■■■■
Good ■■■■
OK ■■

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

- 曲のメロディー音色を変えると、選んだ音色によっては画面に表示されている鍵盤の位置がオクターブ単位でずれることがあります。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

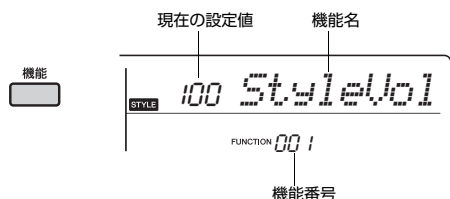
機能設定

チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します。

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。

[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。

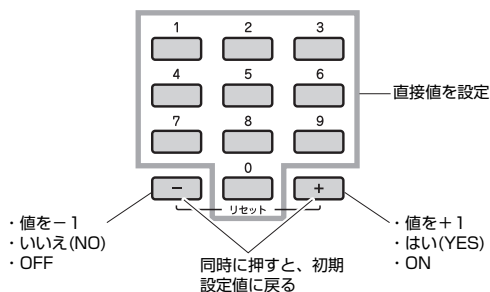


項目によっては、選択された機能名が数秒表示されたあと、現在の設定値が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能番号は表示されません。拍数が表示されます。

2 数字ボタンや、[+]、[-] ボタンを押して、値を設定します。



NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル]、[グランドピアノ] ボタンのいずれかを押します。

機能リスト

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	StyleVol	000~127	100	スタイル選択時にスタイルの再生音量を設定します。(16ページ)
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時にソングの再生音量を設定します。(20ページ)
楽器全体					
003	トランスポーズ	TransPos	-12~12	0	鍵盤の音の高さを半音単位で設定します。
004	チューニング	Tuning	427.0Hz~453.0Hz	440.0Hz	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。(約0.2Hz単位)
005	スプリットポイント	SplitPnt	036~096 (C1~C6)	54 (F#2)	楽器の音色と自動伴奏鍵域の境目を設定します。
ボイス(14ページ)					
006	音量	M.Volume	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
007	オクターブ	M.Octave	-2~+2	*	ボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
008	コーラスレベル	M.Chorus	000~127	*	ボイスにかけるコーラスのかけ具合を設定します。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
エフェクト					
009	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	01~10	**	リバーブタイプ(36ページ)を選択します。10はリバーブ オフ。
010	リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
011	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	01~05	**	コーラスタイプ(36ページ)を選択します。5はコーラス オフ。
012	サステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のサステイン機能を有効にする(ON)が無効にする(OFF)かを設定します。
013	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	1 (Speaker) 2 (Headphone) 3 (Boost) 4 (Piano) 5 (Bright) 6 (Mild)	1 (Speaker)	スピーカーから出力されるサウンドを、楽器の置かれている環境に応じてもっとも聞きやすい音に設定します。(12ページ)
014	ワイドタイプ	<i>Wide</i>	1 (Wide1) 2 (Wide2) 3 (Wide3)	2 (Wide2)	ウルトラワイドステレオのタイプを設定します。設定値が大きくなるほど、効果が大きくなります。(15ページ)
MIDI					
015	ローカルコントロール	<i>Local</i>	ON/OFF	ON	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
016	外部クロック	<i>ExtClock</i>	ON/OFF	OFF	この楽器の自動演奏(ソング、スタイルなど)を、内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
017	イニシャルセンド	<i>InitSend</i>	YES/NO	—	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+ / YES] ボタンを押すと実行、[- / NO] ボタンを押すとキャンセル。
メトロノーム(15ページ)					
018	拍子	<i>TimeSig</i>	00~15	**	メトロノームの拍子を設定します。 1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴りません。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。
019	メトロノーム音量	<i>MetroVol</i>	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン(23ページ)					
020	ユアテンポ	<i>YourTemp</i>	ON/OFF	ON	「マイベース」のソングのテンポを、弾くベースに合わせて変化する(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
デモ(20ページ)					
021	デモグループ	<i>DemoGrp</i>	1 (Demo) 2 (Preset)	1 (Demo)	再生させるデモのグループを選択します。
022	プレイモード	<i>PlayMode</i>	1 (Normal) 2 (Random)	1 (Normal)	デモの再生方法を選択します。
023	デモキャンセル	<i>D-Cancel</i>	ON/OFF	OFF	オン(ON)にすると、[デモ] ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
オートパワーオフ(12ページ)					
024	オートパワーオフモード	<i>AutoOff</i>	OFF、5/10/15/ 30/60/120(分)	30(分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。
バッテリー(11ページ)					
025	バッテリー選択	<i>Battery</i>	1 (Alkaline) 2 (Ni-MH)	1 (Alkaline)	電池の種類を選択します。 Alkaline: アルカリ電池、マンガン電池 Ni-MH: ニッケル水素電池(充電式)

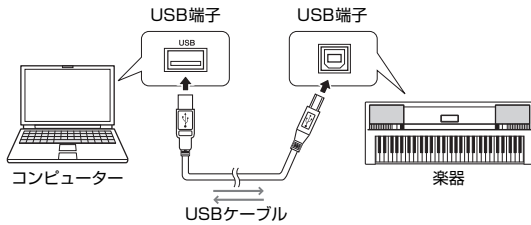
* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」ごとに最適な設定値になっています。

コンピューターやiPhone/iPadと使う

コンピューターに接続する

この楽器は、「MIDI」(ミディ)という演奏情報に関する通信の規格に対応しており、USBケーブルでコンピューターとこの楽器を接続できます。詳細は、ヤマハウェブサイト上の「コンピューターとつなぐ」(2ページ)をご覧ください。



iPhone/iPadに接続する

iPhoneやiPadのアプリケーションと楽器を一緒に使えば、さまざまな楽しい機能が使えたりと、可能性が広がります。接続には、ヤマハ i-UX1が必要です。詳しくは、ヤマハのウェブサイト上(2ページ)の「iPhone/iPad接続マニュアル」をご覧ください。

バックアップと初期化

バックアップデータ

以下の設定は自動的にバックアップされるため、電源を切っても消えません。

バックアップされる内容

- 機能設定：(24ページ)
チューニング、ユアテンポ、マスターEQタイプ、パネルサステイン、オートパワーオフ、バッテリー選択

バックアップデータを初期化したいときは「バックアップクリア」を実行してください。

注記

下記の状況で電源が切れたときは、バックアップされませんのでご注意ください。

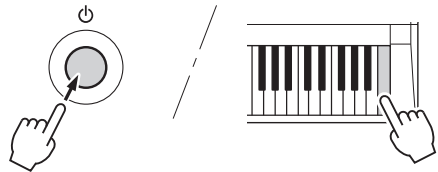
- 電源が入っている状態で、電源アダプターを抜いたとき
- 停電などで突然電源が切れたとき
- アルカリ/マンガン乾電池を使用していて、消耗して電源が切れたとき

初期化

バックアップデータを消去し、設定を工場出荷時の状態に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は、目的に応じて、以下の方法で行なってください。

バックアップクリア

バックアップデータを初期状態に戻します。鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[ON/スタンバイ/オン]スイッチを押して電源を入れます。



困ったときは

現象	原因と解決方法
【 ⓪ 】(スタンバイ/オン)スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音がする。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカークーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
iPhone/iPad のアプリケーションと楽器を一緒に使っているとき、本体スピーカークーやヘッドフォンから雑音(ノイズ)が出る。	iPhone/iPad のアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPhone/iPad の機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	ヘッドフォン/外部出力端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
	MIDI のローカルコントロールがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルコントロールの設定をオン(ON)にしてください。(25ページ 機能番号015)
右手の鍵域を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(19ページ)を使用していないですか？右手の鍵域はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(32音)を越えています。 スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。32音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
鍵盤を弱く弾いても強く弾いても、音量が変わらない。	この楽器は鍵盤を弾く強さに関係なく、一定音量で鳴ります。
【スタート/ストップ】ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？外部クロックを(OFF)に設定してください。(25ページ 機能番号016)
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(24ページ 機能番号001)
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？16ページを参考に、機能設定(24ページ 機能番号005)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP ON表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度【スタイル オン/オフ】ボタンを押してACMP ONを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。 電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにかけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
【スタイル オン/オフ】ボタンを押してもACMP ONが表示されない。	スタイルに関する機能を使うときは、まず【スタイル】ボタンを押してください。
<ul style="list-style-type: none"> • 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどが、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです。(12ページ)オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定(25ページ 機能番号024)でオートパワーオフをOFFに設定してください。

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スタイルやソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超過して演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、No.128のプログラムチェンジを指定する場合は、127の値になります。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

【パネル楽器リスト】

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ1
2	0	0	1	グランドピアノ2
3	0	0	2	ブライトピアノ
4	0	0	4	ホンキートンクピアノ
5	0	0	7	ハーブシコード
エレピ				
6	0	0	5	エレクトリックピアノ1
7	0	0	6	エレクトリックピアノ2
8	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
9	0	0	8	クラブ
オルガン				
10	0	0	17	ドローパーオルガン
11	0	0	18	パーカッションオルガン
12	0	0	19	ロックオルガン
13	0	0	20	チャーチオルガン
14	0	0	21	リードオルガン
アコーディオン				
15	0	0	22	アコーディオンF
16	0	0	24	タンゴアコーディオン
17	0	0	23	ハーモニカ
ギター				
18	0	0	25	ナイロン弦ギター
19	0	0	26	スチール弦ギター
20	0	0	27	ジャズギター
21	0	0	28	クリーンギター
22	0	0	29	ミュートギター
23	0	0	30	オーバードライブギター
24	0	0	31	ディストーションギター
25	0	0	32	ギターハーモニクス
ベース				
26	0	0	33	アコースティックベース
27	0	0	34	フィンガーベース
28	0	0	35	ピックベース
29	0	0	36	フレットレスベース
30	0	0	37	スラップベース1
31	0	0	38	スラップベース2
32	0	0	39	シンセベース1
33	0	0	40	シンセベース2
ストリングス				
34	0	0	49	ストリングス1
35	0	0	50	ストリングス2
36	0	0	51	シンセストリングス1
37	0	0	52	シンセストリングス2

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラムチェンジNo. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
38	0	0	45	トレモロストリングス
39	0	0	46	ピチカートストリングス
40	0	0	41	バイオリン
41	0	0	42	ピオラ
42	0	0	43	チェロ
43	0	0	44	コントラバス
44	0	0	47	ハーブ
45	0	0	56	オーケストラヒット
コーラス				
46	0	0	53	クワイアアー
47	0	0	54	ボイスウー
48	0	0	55	シンセボイス
サククス				
49	0	0	67	テナーサククス
50	0	0	66	アルトサククス
51	0	0	65	ソプラノサククス
52	0	0	68	バリトンサククス
53	0	0	69	オーボエ
54	0	0	72	クラリネット
55	0	0	70	イングリッシュホルン
56	0	0	71	バスーン
トランペット				
57	0	0	57	トランペット
58	0	0	60	ミュートトランペット
59	0	0	58	トロンボーン
60	0	0	61	フレンチホルン
61	0	0	59	チューバ
ブラス				
62	0	0	62	ブラスセクション
63	0	0	63	シンセブラス1
64	0	0	64	シンセブラス2
フルート				
65	0	0	74	フルート
66	0	0	73	ピッコロ
67	0	0	76	パンフルート
68	0	0	75	リコーダー
69	0	0	77	ボトル
70	0	0	78	尺八
71	0	0	79	口笛
72	0	0	80	オカリナ
シンセ				
73	0	0	81	スクエアリード
74	0	0	82	ソートゥースリード
75	0	0	83	カリオペリード

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
76	0	0	84	チフリード
77	0	0	85	チャランリード
78	0	0	86	ボイスリード
79	0	0	87	5度リード
80	0	0	88	ベース&リード
81	0	0	89	ニューエイジパッド
82	0	0	90	ウォームパッド
83	0	0	91	ポリシンセパッド
84	0	0	92	クワイアパッド
85	0	0	93	ボウパッド
86	0	0	94	メタリックパッド
87	0	0	95	ハローパッド
88	0	0	96	スワイプパッド
89	0	0	97	レイン
90	0	0	98	サウンドトラック
91	0	0	99	クリスタル
92	0	0	100	アトモスフィア
93	0	0	101	ブライトネス
94	0	0	102	ゴブリン
95	0	0	103	エコー
96	0	0	104	サイエンスフィクション
パーカッション				
97	0	0	12	ビブラフォン
98	0	0	13	マリンバ
99	0	0	14	シロフォン
100	0	0	115	スチールドラム
101	0	0	9	チェレスタ
102	0	0	11	ミュージックボックス
103	0	0	15	チューブラーベル
104	0	0	48	ティンパニ
105	0	0	10	グロッケンシュピール
106	0	0	113	ティンクルベル
107	0	0	114	アゴゴ
108	0	0	116	ウッドブロック
109	0	0	117	和太鼓
110	0	0	118	メロディックタム
111	0	0	119	シンセドラム
112	0	0	120	リバースシンバル
ワールド				
113	0	0	105	シタール
114	0	0	16	ダルシマー
115	0	0	106	バンジョー
116	0	0	107	三味線
117	0	0	108	琴
118	0	0	109	カリンバ
119	0	0	110	バグパイプ
120	0	0	111	フィドル
121	0	0	112	シャナイ
デュアル*				
122	—	—	—	オクターブピアノ
123	—	—	—	ピアノ&ストリングス
124	—	—	—	ピアノパッド
125	—	—	—	エレクトリックピアノパッド
126	—	—	—	オクターブストリングス

楽器番号	バンクセレクト		MIDIプログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
127	—	—	—	オクターブプラス
128	—	—	—	オーケストラトゥッティ
129	—	—	—	オクターブコーラス
130	—	—	—	ジャズセクション
131	—	—	—	フルート&クラリネット
サウンドエフェクト				
132	0	0	121	フレットノイズ
133	0	0	122	プレスノイズ
134	0	0	123	海辺
135	0	0	124	鳥のさえずり
136	0	0	125	電話
137	0	0	126	ヘリコプター
138	0	0	127	拍手
139	0	0	128	銃声
ドラムキット				
140	127	0	1	スタンダードキット1
141	127	0	2	スタンダードキット2
142	127	0	9	ルームキット
143	127	0	17	ロックキット
144	127	0	25	エレクトロニックキット
145	127	0	26	アナログキット
146	127	0	28	ダンスキット
147	127	0	33	ジャズキット
148	127	0	41	ブラッシュキット
149	127	0	49	シンフォニーキット
150	126	0	1	SFXキット1
151	126	0	2	SFXキット2
152	126	0	113	サウンドエフェクトキット
XGlite				
153	0	1	1	グランドピアノKSP
154	0	40	1	ピアノストリングス
155	0	41	1	ドリーム
156	0	1	2	ブライトピアノKSP
157	0	1	3	エレクトリックグランドピアノKSP
158	0	32	3	デチューンドCP80
159	0	1	4	ホンキートンクピアノKSP
160	0	1	5	エレクトリックピアノ1KSP
161	0	32	5	コーラスエレクトリックピアノ1
162	0	1	6	エレクトリックピアノ2KSP
163	0	32	6	コーラスエレクトリックピアノ2
164	0	41	6	DX+アナログエレクトリックピアノ
165	0	1	7	ハーブシコードKSP
166	0	35	7	ハーブシコード2
167	0	1	8	クラビKSP
168	0	64	11	オルゴール2
169	0	1	12	ビブラフォンKSP
170	0	1	13	マリンバKSP
171	0	64	13	サインマリンバ
172	0	97	13	バリンバ
173	0	98	13	ログドラム
174	0	96	15	チャーチベル
175	0	97	15	カリヨン
176	0	35	16	ダルシマー2
177	0	96	16	ツィンパロン

* このカテゴリーの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
178	0	97	16	サントゥール
179	0	32	17	デチューンドドローパーオルガン
180	0	33	17	60sドローパーオルガン1
181	0	34	17	60sドローパーオルガン2
182	0	35	17	70sドローパーオルガン1
183	0	37	17	60sドローパーオルガン3
184	0	40	17	16+2'2/3
185	0	64	17	オルガンベース
186	0	65	17	70sドローパーオルガン2
187	0	66	17	チージーオルガン
188	0	67	17	ドローパーオルガン2
189	0	24	18	70sパーカッシブオルガン
190	0	32	18	デチューンドパーカッシブオルガン
191	0	33	18	ライトオルガン
192	0	37	18	パーカッシブオルガン2
193	0	64	19	ロータリーオルガン
194	0	65	19	スローロタリー
195	0	66	19	ファストロタリー
196	0	32	20	チャーチオルガン3
197	0	35	20	チャーチオルガン2
198	0	40	20	ノートルダム
199	0	64	20	オルガンフルート
200	0	65	20	トレモロオルガンフルート
201	0	40	21	パフオルガン
202	0	32	23	ハーモニカ2
203	0	64	24	タンゴアコーディオン2
204	0	43	25	ペロシティーギターハーモニクス
205	0	96	25	ウクレレ
206	0	35	26	12弦ギター
207	0	40	26	ナイロン&スチール弦ギター
208	0	41	26	スチール弦ギター&ボディーサウンド
209	0	96	26	マンドリン
210	0	32	27	ジャズアンプ
211	0	32	28	コーラスギター
212	0	40	29	ファンクギター
213	0	41	29	ミュートスチール弦ギター
214	0	45	29	ジャズマン
215	0	43	30	ギターピンチ
216	0	40	31	フィードバックギター
217	0	41	31	フィードバックギター2
218	0	65	32	ギターフィードバック
219	0	66	32	ギターハーモニクス2
220	0	40	33	ジャズリズム
221	0	45	33	ペロシティークロスフェードアップライトベース
222	0	18	34	フィンガーダーク
223	0	40	34	ベース&ディストーションギター
224	0	43	34	フィンガースラップベース
225	0	45	34	フィンガーベース2
226	0	65	34	モジュレートッドベース
227	0	28	35	ミュートピックベース
228	0	32	36	フレットレスベース2
229	0	33	36	フレットレスベース3
230	0	34	36	フレットレスベース4
231	0	32	37	パンチサムベース
232	0	43	38	ペロシティースイッチスラップ
233	0	40	39	テクノシンセベース
234	0	6	40	メロシンセベース

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
235	0	12	40	シーケンスドベース
236	0	18	40	クリックシンセベース
237	0	19	40	シンセベース2ダーク
238	0	40	40	モジュラーシンセベース
239	0	41	40	DXベース
240	0	8	41	スローバイオリン
241	0	8	45	スロートレモロストリングス
242	0	40	45	サスペンスストリングス
243	0	40	47	ヤンチン
244	0	3	49	ステレオストリングス
245	0	8	49	スローストリングス
246	0	35	49	60sストリングス
247	0	40	49	オーケストラ
248	0	41	49	オーケストラ2
249	0	42	49	トレモロオーケストラ
250	0	45	49	ペロシティーストリングス
251	0	3	50	ステレオスローストリングス
252	0	8	50	レガートストリングス
253	0	40	50	ウォームストリングス
254	0	41	50	キングダム
255	0	3	53	ステレオクワイア
256	0	32	53	メロークワイア
257	0	40	53	クワイアストリングス
258	0	40	55	シンセボイス2
259	0	41	55	コラール
260	0	64	55	アナログボイス
261	0	35	56	オーケストラヒット2
262	0	64	56	インバクト
263	0	32	57	ウォームトランペット
264	0	18	58	トロンボーン2
265	0	6	61	フレンチホルンソロ
266	0	32	61	フレンチホルン2
267	0	37	61	ホルンオーケストラ
268	0	35	62	トランペット&トロンボーンセクション
269	0	20	63	レゾナントシンセプラス
270	0	18	64	ソフトプラス
271	0	41	64	クワイアプラス
272	0	40	66	サクセスセクション
273	0	40	67	プレッシャーテナーサクセス
274	0	6	81	スクエアリード2
275	0	8	81	LMスクエア
276	0	18	81	ハロー
277	0	19	81	シュラウド
278	0	64	81	メロー
279	0	65	81	ソロサイン
280	0	66	81	サインリード
281	0	6	82	ソートゥースリード2
282	0	8	82	シックソートゥース
283	0	18	82	ダイナミックソートゥース
284	0	19	82	デジタルソートゥース
285	0	20	82	ビッグリード
286	0	96	82	シーケンスドアナログ
287	0	65	83	ピュアリード
288	0	64	85	ディストーションリード
289	0	35	87	ビッグファイブ
290	0	16	88	ビッグ&ロー
291	0	64	88	ファット&パーキー

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
292	0	65	88	ソフトホワール
293	0	64	89	ファンタジー
294	0	66	92	アイトピア
295	0	65	97	アフリカンウィンド
296	0	66	97	カリブ
297	0	27	98	ブローグ
298	0	12	99	シンセドラムコンブ
299	0	14	99	ポップコーン
300	0	18	99	タイニーベル
301	0	35	99	ラウンドグロックンシュピール
302	0	40	99	グロックンシュピールチャイム
303	0	41	99	クリアベル
304	0	42	99	コーラスベル
305	0	65	99	ソフトクリスタル
306	0	70	99	エアベル
307	0	71	99	ベルハーブ
308	0	72	99	ガムリンバ
309	0	18	100	ウォームアトモスフィア
310	0	19	100	ハローリリース
311	0	40	100	ナイロンエレクトリックピアノ
312	0	64	100	ナイロンハーブ
313	0	65	100	ハーブボックス
314	0	66	100	アトモスフィアパッド
315	0	64	102	ゴブリンシンセ
316	0	65	102	クリーパー
317	0	67	102	リチュアル
318	0	68	102	トゥーヘブン
319	0	70	102	ナイト
320	0	71	102	クリスン
321	0	96	102	ベルクワイア
322	0	32	105	デチューンドシタール
323	0	35	105	シタール2
324	0	97	105	タンブーラ
325	0	28	106	ミュートバンジョー
326	0	96	106	ラパーブ
327	0	97	106	ゴビチャント
328	0	98	106	ウッド
329	0	96	108	大正琴
330	0	97	108	カヌーン
331	0	96	113	ボナン
332	0	97	113	アルタイル
333	0	98	113	ガムラン
334	0	99	113	ステレオガムラン
335	0	100	113	ラマシンバル
336	0	97	115	グラスパーカッション
337	0	98	115	タイベル
338	0	96	116	カスタネット
339	0	96	117	グランカッサ
340	0	64	118	メロディックタム2
341	0	65	118	リアルタム
342	0	66	118	ロックタム
343	0	64	119	アナログタム
344	0	65	119	エレクトロニックパーカッション
345	64	0	1	カッピングノイズ
346	64	0	2	カッピングノイズ2
347	64	0	4	ストリングスラップ
348	64	0	17	フルートキークリック

楽器番号	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
349	64	0	33	雨
350	64	0	34	雷
351	64	0	35	風
352	64	0	36	せせらぎ
353	64	0	37	泡
354	64	0	38	フィード
355	64	0	49	犬
356	64	0	50	馬
357	64	0	51	鳥のさえずり2
358	64	0	56	マオウ
359	64	0	65	フォーンコール
360	64	0	66	ドアのきしみ
361	64	0	67	ドアを開める
362	64	0	68	スクラッチカット
363	64	0	69	スクラッチスプリット
364	64	0	70	ウィンドチャイム
365	64	0	71	電話2
366	64	0	81	イグニッション
367	64	0	82	タイヤ
368	64	0	83	レーシングカー
369	64	0	84	衝突
370	64	0	85	サイレン
371	64	0	86	列車
372	64	0	87	ジェット機
373	64	0	88	スターシップ
374	64	0	89	バースト
375	64	0	90	ローラーコースター
376	64	0	91	サブマリン
377	64	0	97	笑い声
378	64	0	98	悲鳴
379	64	0	99	パンチ
380	64	0	100	心音
381	64	0	101	足音
382	64	0	113	マシンガン
383	64	0	114	レーザーガン
384	64	0	115	爆発
385	64	0	116	花火

ドラムキットリスト

※ 「」は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。

※ この楽器の鍵盤 (Keyboard) の Note No. と NoteI は、MIDI の Note No. と Note よりも 1 オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

		楽器番号				140	141	142	143	144	145
		MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				127/0/1	127/0/2	127/0/9	127/0/17	127/0/25	127/0/26
		Keyboard				スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
		MIDI									
		Note No.	Note	Note No.	Note						
		25	C# 0	13	C# -1	スルドミュート					
		26	D 0	14	D -1	スルドオープン					
		27	D# 0	15	D# -1	ハイキュー					
		28	E 0	16	E -1	ウィップスラップ					
		29	F 0	17	F -1	スクラッチブッシュ					
		30	F# 0	18	F# -1	スクラッチブル					
		31	G 0	19	G -1	フィンガースナップ					
		32	G# 0	20	G# -1	クリックノイズ					
		33	A 0	21	A -1	メトロノームクリック					
		34	A# 0	22	A# -1	メトロノームベル					
		35	B 0	23	B -1	シーククリックL					
		36	C 1	24	C 0	シーククリックH					
C1	C#1	37	C# 1	25	C# 0	ブラッシュタップ					
D1	D#1	38	D 1	26	D 0	ブラッシュスワール					
E1		39	D# 1	27	D# 0	ブラッシュスラップ					
F1	F#1	40	E 1	28	E 0	ブラッシュタップスワール				リバーシシナバル	リバーシシナバル
G1	G#1	41	F 1	29	F 0	スネアロー					
A1	A#1	42	F# 1	30	F# 0	カスタネット				ハイキュー2	ハイキュー2
B1		43	G 1	31	G 0	スネアHソフト	スネアHソフト2		スネアロックH	スネアL	スネアロックH
C2	C#2	44	G# 1	32	G# 0	スティックス					
D2	D#2	45	A 1	33	A 0	バスドラムソフト				バスドラムH	バスドラムH
E2		46	A# 1	34	A# 0	オープンリムショット	オープンリムショット2				
F2	F#2	47	B 1	35	B 0	バスドラムハード			バスドラムH	バスドラムロック	バスドラムアナログL
G2	G#2	48	C 2	36	C 1	バスドラム	バスドラム2		バスドラムロック	バスドラムゲート	バスドラムアナログH
A2	A#2	49	C# 2	37	C# 1	サイドスティック					アナログサイドスティック
B2		50	D 2	38	D 1	スネアM	スネアM2	スネアルームL	スネアロックL	スネアロックL	アナログスネア1
C3	C#3	51	D# 2	39	D# 1	ハンドクラップ					
D3	D#3	52	E 2	40	E 1	スネアHハード	スネアHハード2	スネアルームH	スネアロックリム	スネアロックH	アナログスネア2
E3		53	F 2	41	F 1	フロアタムL		ルームタム1	ロックタム1	エレクトロニックタム1	アナログタム1
F3	F#3	54	F# 2	42	F# 1	ハイハットクローズ					アナログハイハットクローズ1
G3	G#3	55	G 2	43	G 1	フロアタムH		ルームタム2	ロックタム2	エレクトロニックタム2	アナログタム2
A3	A#3	56	G# 2	44	G# 1	ハイハットベタル					アナログハイハットクローズ2
B3		57	A 2	45	A 1	ロータム		ルームタム3	ロックタム3	エレクトロニックタム3	アナログタム3
C4	C#4	58	A# 2	46	A# 1	ハイハットオープン					アナログハイハットオープン
D4	D#4	59	B 2	47	B 1	ミッドタムL		ルームタム4	ロックタム4	エレクトロニックタム4	アナログタム4
E4		60	C 3	48	C 2	ミッドタムH		ルームタム5	ロックタム5	エレクトロニックタム5	アナログタム5
F4	F#4	61	C# 3	49	C# 2	クラッシュシンバル1					アナログシンバル
G4	G#4	62	D 3	50	D 2	ハイタム		ルームタム6	ロックタム6	エレクトロニックタム6	アナログタム6
A4	A#4	63	D# 3	51	D# 2	ライドシンバル1					
B4		64	E 3	52	E 2	チャイニースシンバル					
C5	C#5	65	F 3	53	F 2	ライドシンバルカップ					
D5	D#5	66	F# 3	54	F# 2	タンバリン					
E5		67	G 3	55	G 2	スブラッシュシンバル					
F5	F#5	68	G# 3	56	G# 2	カウベル					アナログカウベル
G5	G#5	69	A 3	57	A 2	クラッシュシンバル2					
A5	A#5	70	A# 3	58	A# 2	ビブラスラップ					
B5		71	B 3	59	B 2	ライドシンバル2					
C6	C#6	72	C 4	60	C 3	ボンゴH					
D6	D#6	73	C# 4	61	C# 3	ボンゴL					
E6		74	D 4	62	D 3	コンガHミュート					アナログコンガH
F6	F#6	75	D# 4	63	D# 3	コンガHオープン					アナログコンガM
G6	G#6	76	E 4	64	E 3	コンガL					アナログコンガL
A6	A#6	77	F 4	65	F 3	ティンバレスH					
B6		78	F# 4	66	F# 3	ティンバレスL					
C7	C#7	79	G 4	67	G 3	アゴゴH					
D7	D#7	80	G# 4	68	G# 3	アゴゴL					
E7		81	A 4	69	A 3	カバサ					
F7	F#7	82	A# 4	70	A# 3	マラカス					アナログマラカス
G7	G#7	83	B 4	71	B 3	サンバホイッスルH					
A7	A#7	84	C 5	72	C 4	サンバホイッスルL					
B7		85	C# 5	73	C# 4	キロショット					
C8	C#8	86	D 5	74	D 4	キロロング					
D8	D#8	87	D# 5	75	D# 4	クラベス					アナログクラベス
E8		88	E 5	76	E 4	ウッドブロックH					
F8	F#8	89	F 5	77	F 4	ウッドブロックL					
G8	G#8	90	F# 5	78	F# 4	クイーカミュート				スクラッチブッシュ	スクラッチブッシュ
A8	A#8	91	G 5	79	G 4	クイーカオープン				スクラッチブル	スクラッチブル
B8		92	G# 5	80	G# 4	トライアングルミュート					
C9	C#9	93	A 5	81	A 4	トライアングルオープン					
D9	D#9	94	A# 5	82	A# 4	シェイカー					
E9		95	B 5	83	B 4	ジングルベル					
F9	F#9	96	C 6	84	C 5	ベルツリー					
G9	G#9	97	C# 6	85	C# 5						
A9	A#9	98	D 6	86	D 5						
B9		99	D# 6	87	D# 5						
C10	C#10	100	E 6	88	E 5						
D10	D#10	101	F 6	89	F 5						
E10		102	F# 6	90	F# 5						
F10	F#10	103	G 6	91	G 5						

資料

* SFXキット1と2について、実際の鍵盤位置は下記リストに掲載されているノートナンバー (Keyboard Note)より1オクターブ下です。

	146 127/0/28	147 127/0/33	148 127/0/41	149 127/0/49	150 126/0/1	151 126/0/2	152 126/0/113
	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	SFX キット1 *	SFX キット2 *	サウンドエフェクトキット
C1							
D1							
E1	リバーシシバル						
F1							
G1	ハイキュー2 アナログスネアスナッピー	スネアジャズHライト	ブラッシュスラップL				ドラムループ
A1	アナログバスドラムダンス1 アナログスネアオープンリム			バスドラムL			
B1	アナログバスドラムダンス2 アナログバスドラムダンス3			グランカッサ			
C2	アナログバスドラムダンス3 アナログサイドスティック	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ	グランカッサミュート	カッチング ノイズ1 カッチング ノイズ2	フォーンコール ドアのきしみ ドアを開める	心音 足音 ドアのきしみ ドアを開める
D2	アナログスネアキュー	スネアジャズL	ブラッシュスラップ	マーチングスネアM	ベース スtringス スラップ	スクラッチカット	スクラッチカット ドアを開める
E2	スネアアナログ+アコースティック アナログタム1	スネアジャズM ジャズタム1	ブラッシュタム1 ブラッシュタム1	マーチングスネアH ジャズタム1		スクラッチスプリット ウィンドチャイム 電話2	拍手 カメラ クラクション
F2	アナログハイハットローズ3						しゃっくり
G2	アナログタム2	ジャズタム2	ブラッシュタム2	ジャズタム2			はと時計 せせらぎ
A2	アナログハイハットローズ4 アナログタム3	ジャズタム3	ブラッシュタム3	ジャズタム3			かえる
B2	アナログハイハットオープン2 アナログタム4	ジャズタム4	ブラッシュタム4	ジャズタム4			雄鶏 犬
C3	アナログタム5 アナログシンバル	ジャズタム5	ブラッシュタム5	ジャズタム5			猫
D3	アナログタム6	ジャズタム6	ブラッシュタム6	ジャズタム6			ぶくろう
E3				ハンドシンバルショートL			馬の駆け足 馬のいななき
F3					フルートキークリック	イグニッション タイヤ	牛
G3						レーシングカー	ライオン
A3	アナログカウベル					衝突 サイレン	スクラッチ Yo!
B3				ハンドシンバルH		列車 ジェット機	Go! Get up!
C4				ハンドシンバルショートH		スターシップ バースト	Whoow!
D4	アナログコンガH					ローラーコースター サブマリン	
E4	アナログコンガM アナログコンガL						
F4							Huuuaah!
G4							
A4	アナログマラカス				雨 雷 嵐	笑い声 悲鳴 パンチ	
B4					せせらぎ 泡	心音 足音	
C5					フィールド		
D5	アナログクラベス						
E5							
F5							
G5	スクラッチブッシュ スクラッチブル						Uh! + Hit
A5							
B5							
C6					犬 馬 鳥のさえずり2	マシンガン レーザーガン 爆発 花火	
					マオウ		

ソングリスト

番号	ソング名
おすすめ	
001	Demo 1
002	Demo 2
003	Demo 3
オーケストラ	
004	箏笛の踊り(くろみ割り人形より)(P.I. Tchaikovsky)
005	「天国と地獄」序曲 (J. Offenbach)
006	スラヴ舞曲第10番 (A. Dvořák)
007	四季より「春」(A. Vivaldi)
008	タイスの瞑想曲 (J. Massenet)
009	ウィリアム・テル序曲 (G. Rossini)
010	春の歌 (F. Mendelssohn)
011	ハンガリー舞曲 第5番 (J. Brahms)
ピアニスト	
012	お人形の夢と目覚め (T. Oesten)
013	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心 (J.F. Burgmüller)
014	2番 アラバスク (J.F. Burgmüller)
015	3番 牧歌 (J.F. Burgmüller)
016	4番 こどもの集会 (J.F. Burgmüller)
017	5番 無邪気 (J.F. Burgmüller)
018	6番 進歩 (J.F. Burgmüller)
019	20番 タランテラ (J.F. Burgmüller)
020	25番 貴婦人の乗馬 (J.F. Burgmüller)
021	別れの曲 (F. Chopin)
022	ベートーベンのトルコ行進曲 (L.v. Beethoven)
023	モーツァルトのトルコ行進曲 (W.A. Mozart)
024	小犬のワルツ (F. Chopin)
025	ポッケリーニのメヌエット (L. Boccherini)
026	夜想曲 第2番 (F. Chopin)
027	楽興の時 第3番 (F. Schubert)
028	エンターテイナー (S. Joplin)
029	平均律第1巻第1番 プレリュード (J.S. Bach)
030	すみれ (Streabbog)
031	エリーゼのために (L.v. Beethoven)
練習曲	
032	アメリカ・ザ・ビューティフル (S.A. Ward)
033	ロンドンデリーの歌 (Traditional)
034	バンジョーをかき鳴らせ (S.C. Foster)
035	小鳥ならば (Traditional)
036	ローレライ (F. Silcher)
037	フニクリ・フニクラ (L. Denza)
038	わらの中の七面鳥 (Traditional)
039	故郷の人々 (S.C. Foster)
040	ジングル・ベル (J.S. Pierpont)
041	別れ (F. Silcher)
042	愛の夢 第3番 (F. Liszt)
043	主よ、人の望みの喜びよ (J.S. Bach)
044	歡喜の歌 (L.v. Beethoven)
045	真珠採りの歌 (G. Bizet)
046	ゴセックのガボット (F.J. Gossec)
047	ハイドンのセレナーデ (F.J. Haydn)
048	パッサリのメヌエット (J.S. Bach)
049	パッヘルベルのカノン (J. Pachelbel)
050	歌劇「魔笛」より (W.A. Mozart)
051	月光の曲 (L.v. Beethoven)
052	びっくりシンフォニー (F.J. Haydn)

番号	ソング名
053	野ばらに寄す (E.A. MacDowell)
054	闘牛士の歌 (G. Bizet)
055	私のお父さん (G. Puccini)
デュエット	
056	こげこげボート (Traditional)
057	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)
058	おめでとうクリスマス (Traditional)
059	スカボロ・フェア (Traditional)
060	ちょうちょ (Traditional)
061	もみの木 (Traditional)
062	メリーさんのひつじ (Traditional)
063	10人のインディアン (Septimus Winner)
064	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
065	きらきら星 (Traditional)
066	むすんでひらいて (J.J. Rousseau)
067	かっこう (Traditional)
068	かわいいオーガスティン (Traditional)
069	ロンドン橋 (Traditional)
コードレスン	
070	ビル・ベイリ(帰っておいでよ) (H. Cannon)
071	アイルランド人のほほ笑みは (E.R. Ball)
072	ダウン・バイ・ザ・リバーサイド (Traditional)
073	聖者の行進 (Traditional)
074	円舞曲「春の声」(J. Strauss II)
075	草競馬 (S.C. Foster)
076	茶色の小瓶 (Joseph Winner)
077	ロッホ・ローモンド (Traditional)
078	おお、スザンナ (S.C. Foster)
079	グリーンスリーブス (Traditional)
080	オーラ・リー (G. Poulton)
081	きよしの夜 (F. Gruber)
082	ドナウ川のさざ波 (I. Ivanovici)
083	きらきら星 (Traditional)
084	むすんでひらいて (J.J. Rousseau)
085	かっこう (Traditional)
086	かわいいオーガスティン (Traditional)
087	ロンドン橋 (Traditional)
088	アメリカンパトロール (F.W. Meacham)
089	夢見る君 (S.C. Foster)
090	リパブリック讃歌 (Traditional)
091	植生の宿 (H. Bishop)
092	花のワルツ(くろみ割り人形より) (P.I. Tchaikovsky)
093	アロハ・オエ (Q. Liliuokalani)
094	線路は続くよどこまでも (Traditional)
095	愛しのクレメンティン (Traditional)
096	蛍の光 (Traditional)
097	大きな古時計 (H.C. Work)
098	アメージング・グレース (Traditional)
099	マイ・ボニー (H.J. Fulmer)
100	アルプス一万尺 (Traditional)
101	もろびとこぞりて (G.F. Händel)
102	シューベルトのアベマリア (F. Schubert)

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただし3曲(ソング番号001~003)は除きます。
- 内蔵ソングのうち、一部のソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	60sギターポップ
003	8ビートアドリア
004	60s8ビート
005	8ビート
006	オフビート
007	60sロック
008	ハードロック
009	ロックシャッフル
010	8ビートロック
16ビート	
011	16ビート
012	ポップシャッフル
013	ギターポップ
014	16ビートアップテンポ
015	クールシャッフル
016	ヒップホップライト
バラード	
017	ピアノバラード
018	ラブソング
019	6/8モダンエレピ
020	6/8スローロック
021	オルガンバラード
022	ポップバラード
023	16ビートバラード
ダンス	
024	ユーロトランス
025	イビサ
026	スイングハウス
027	クラブダンス
028	クラブラテン
029	ガラージ1
030	ガラージ2
031	テクノパーティー
032	UKポップ
033	ヒップホップグループ
034	ヒップシャッフル
035	ヒップホップポップ
ディスコ	
036	70sディスコ
037	ラテンディスコ
038	サタデーナイト

スタイル番号	スタイル名
039	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
040	ビッグバンドファスト
041	ビッグバンドバラード
042	ジャズクラブ
043	スイング1
044	スイング2
045	5ビート
046	ディキシーランド
047	ラグタイム
リズム&ブルース	
048	ソウル
049	デトロイトポップ
050	6/8ソウル
051	クロコツイスト
052	ロックンロール
053	コンボブギー
054	6/8ブルース
カントリー	
055	カントリーポップ
056	カントリースイング
057	カントリー 2/4
058	ブルーグラス
ラテン	
059	ブラジリアンサンバ
060	ボサノバ
061	フォホ
062	ティファナ
063	マンボ
064	サルサ
065	ビギン
066	レゲエ
ボールルーム	
067	ウィンナーワルツ
068	イングリッシュワルツ
069	スローフォックス
070	フォックストロット
071	クイックステップ
072	タンゴ
073	パソドブレ
074	サンバ
075	チャチャチャ
076	ルンバ

スタイル番号	スタイル名
077	ジャイブ
トラッド&ワールド	
078	USマーチ
079	6/8マーチ
080	ジャーマンマーチ
081	ポルカポップ
082	ポルカオーバークライナー
083	タランテラ
084	ショーチューン
085	クリスマススイング
086	クリスマスワルツ
087	スコティッシュリール
ワルツ	
088	スイングワルツ
089	ジャズワルツ
090	カントリーワルツ
091	ワルツオーバークライナー
092	ミュゼット
ピアニスト	
093	ストライド
094	ピアノスイング
095	アルペジオ
096	ハバネラ
097	スローロック
098	8ビートピアノバラード
099	6/8ピアノマーチ
100	ピアノワルツ

エフェクトタイプリスト

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Hall 1 (ホール1)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
02	Hall 2 (ホール2)	
03	Hall 3 (ホール3)	
04	Room 1 (ルーム1)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Room 2 (ルーム2)	
06	Stage 1 (ステージ1)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07	Stage 2 (ステージ2)	
08	Plate 1 (プレート1)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09	Plate 2 (プレート2)	
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01	Chorus 1 (コーラス1)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
02	Chorus 2 (コーラス2)	
03	Flanger 1 (フランジャー 1)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
04	Flanger 2 (フランジャー 2)	
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様

サイズ/質量	寸法	幅×奥行き×高さ	945mm × 348mm × 117mm
	質量		4.0kg (電池含まず)
鍵盤	鍵盤数		61
ディスプレイ	タイプ		液晶
	言語		英語
パネル	言語		日本語
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	発音数	最大同時発音数	32
	プリセット	音色数	139パネル音色+13ドラム/SFXキット+233XGlite音色
	音源フォーマット		GM/XGlite
効果	タイプ	リバーブ	9種類
		コーラス	4種類
		ウルトラワイドステレオ	3種類
		マスター EQ	6種類
	ファンクション	パネルサステイン	○
伴奏スタイル	プリセット	プリセットスタイル数	100
		フィンガリング	マルチフィンガリング
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/rit、メイン/フィルイン
	その他特長	ワンタッチセッティング	○
ソング	プリセット	内蔵曲数	102
ファンクション	レッスン		[1 お手本]、[2 タイミング]、[3 マイベース]、[A-Bリピート]、[コード辞書]
	全体設定	メトロノーム	○
		テンポ	11~280
		トランスポーズ	-12~0~+12
		チューニング	427.0~440.0~453.0Hz(約0.2Hz単位)
その他	ピアノボタン	○	
接続端子			USB TO HOST、DC IN 12V、ヘッドフォン/外部出力(ステレオ標準フォンプラグ)、サステイン
アンプ/スピーカー	アンプ出力		2.5W+2.5W
	スピーカー		12cm×2
電源部	電源		電源アダプター：PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品) 電池(別売)：単3(1.5V)アルカリ電池/マンガン電池×6本 または単3(1.2V)ニッケル水素電池(充電式)×6本
	消費電力		1.5W (PA-3C使用時)
	電池寿命		アルカリ電池で約10時間
	オートパワーオフ機能		○
付属品			取扱説明書(本書)、電源アダプター (PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、ユーザー登録のご案内
別売品			ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPE-150/HPE-30)、フットスイッチ(FC4/FC5)、iPhone/iPod touch/iPad用USB MIDIインターフェース(i-UX1)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

索引

A	
A-Bリピート	21
B	
BGM	20
E	
EQタイプ	12
G	
GMシステムレベル1	2
I	
iPad	26
iPhone	26
iPhone/iPad接続マニュアル	2
i-UX1	26
M	
MIDI入門	2
MIDIリファレンス	2
R	
rit.	17
U	
USB	2
USB TO HOST	9
X	
XGライト	2
イ	
一時停止	21
イニシャルセンド	25
イントロ	17
ウ	
ウルトラワイドステレオ	15
エ	
エフェクト	15, 25
エフェクトタイプリスト	36
エンディング	17
オ	
オートパワーオフ	12, 25
お手本	23
音符表示	13
音量	24
カ	
外部クロック	25
楽器音(ボイス)	14
楽器リスト	28
画面表示	13
キ	
機能設定	24
機能リスト	24
ク	
グランドピアノ	14
くり返し再生	21

ケ	
鍵盤表示	13
コ	
コード	13
コード辞書	19
コードタイプ	18
コーラス	15, 25
コーラスタイプリスト	36
効果音	14
困ったときは	27
コンピューター	26
コンピューターとつなぐ	2
サ	
採点	23
サステイン	15, 25
シ	
自動伴奏	16
自動伴奏鍵域	16
仕様	37
小節	13
初期化	26
シンクロスタート	16
ス	
スタイル	16
スタイルオン/オフ	16
スタイル音量	16, 24
スタイルリスト	35
スプリットポイント	24
セ	
セクション	17
全体音量	11
ソ	
ソング	20
ソング音量	24
ソングブック	2
ソングリスト	34
タ	
タイミング	23
タップ	17
チ	
チューニング	24
テ	
デモ	20
デモグループ	25
電源	10
電源アダプター	10
電池	10
テンポ	15, 17
ト	
ドラムキットリスト	32
トランスポーズ	24

ハ	
パート	22
バックアップ	26
バックアップクリア	26
バックアップデータ	26
バッテリー選択	25
早送り	21
ヒ	
ビート	13
拍子	15, 25
フ	
フィルイン	17
フットスイッチ	11
譜面立て	2, 11
プレイモード	25
ヘ	
ヘッドフォン	11
ホ	
ボイス	14, 24
マ	
マイペース	23
巻戻し	21
マスターEQ	12
マスターEQタイプ	25
メ	
メイン	17
メトロノーム	15
メトロノーム音量	15, 25
ユ	
ユアテンポ	25
ラ	
ランダム	20
リ	
リズム	16
リバーブ	15, 25
リバーブタイプリスト	36
レ	
レッスン	23
ロ	
ローカルコントロール	25
ワ	
ワイドタイプ	25
ワンタッチセッティング	14

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間或使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。

有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-4830

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX

東日本(北海道/東北/関東/甲信越) 03-5762-2125

西日本(沖縄/九州/中国/四国/近畿/東海/北陸) 06-6465-0367

◆修理品お持ち込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝日および弊社休業日を除く)

*お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター 〒554-0024 大阪市此花区島屋6丁目2-82 ユニバーサル・シティ和幸ビル9F FAX 06-6465-0374

※都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などに変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ヤマハ株式会社

キーボードの機能や取り扱いについては、ご購入の特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口



0570-006-808

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-5272

営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://jp.yamaha.com/>

ヤマハ ピアノ・鍵盤楽器サイト

<http://jp.yamaha.com/kbd/>

ヤマハ ダウンロード

<http://download.yamaha.com/jp/>

ヤマハ 音楽データショップ

<http://www.music-eclub.com/musicdata/>

ヤマハ株式会社

デジタル楽器事業部

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

- 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などに変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください